

「平成27年度に実施した仕事」の振り返りシート

記入日 平成 28 年 6 月 10 日

仕 事 の 内 容	総合的な学習の時間等				
担当部署・課長名	指導室	課	指導	係	課長名 岡田 博史

この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。

【施策】 学校教育の充実

(総合計画書 31 ページ)

予算名	款 10	教育費	項 1	教育総務費	目 3	教育指導費	事業 11	教育指導管理事務費	
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。 小学校では3年生以上、中学校では全学年において、総合的な学習で必要となる講師謝礼や教材等の購入費をそれぞれの学校の実情に応じて支出している。					① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標) → 総合的な学習の時間(小学校:年間70時間)			
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 小・中学校においては、体験活動等を通じて、様々な分野に児童生徒の興味関心を持たせることを目的として、総合的な学習の時間を実施している。					② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) →			
	③ そのために何をしましたか。 小・中学校における総合的な学習の時間等に必要となる講師謝礼や教材等の消耗品を購入するための経費を計上している。					③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) →			

2 指標の推移			単位	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度目標	平成29年度目標
	対象指標	①の数値						
	成果指標	②の数値						
	目 標	②の目標値						
		目標設定の考え方						
活動指標	③の数値	円	1,137,463	1,056,428	1,148,745			

3 経費	事業費		円	1,137,463	1,056,428	1,148,745	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,233,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】平成26年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)
	財源	一般財源	円	1,137,463	1,056,428	1,148,745	
		特定財源	円				
		(うち受益者負担)	円				
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.01	0.01	0.01	
		所要人数(再任用)	人				
事業費+人件費		円	1,219,793	1,138,758	1,231,075		

この仕事における市の裁量 市の裁量は大きい

4 環境変化	この仕事の開始時期(開始年度)、何を目的に開始していますか。 総合的な学習の時間は、国語やほかの教科と同様に年間(コマ)時数が定められており、新しい学習指導要領でも、より実践的な教育活動とするような見直しが必要となっている(開始時期不明)。	
	開始当初と比較し、状況の変化はありますか。	

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成27年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について	
	特になし	

仕 事 の 内 容	総合的な学習の時間等					
担当部署・課長名	指導室	課	指導	係	課長名	岡田 博史

6 市民協働	(1)市民協働の取組を行いましたか。ある場合は、取組手法の種類から番号を選択しご記入ください。(複数回答可)		
	<table border="1"> <tr> <td>取り組みは無い</td> <td>取組手法</td> <td> 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換 ⑦後援・場の提供 ⑧その他() </td> </tr> </table>	取り組みは無い	取組手法
取り組みは無い	取組手法	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換 ⑦後援・場の提供 ⑧その他()	
(2)平成28年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点をご記入ください。			
7 課 題	この仕事を振り返り、課題を記入してください。		
	学校配当予算が年々削減されている。		
8 今 後 の 方 向 性	(1) 仕事の方向性(「7 課題」を踏まえた具体的な改革・改善案など)		
	学校配当予算は年々削減されているが、より実践的な教育活動を実現するためには、複数課に分散されている配当予算を統合する必要がある。		
	(2) 上記(1)の改革・改善案を実現するために、克服すべき問題点、必要な調整・準備等を具体的に記入してください。		
目的別に細分化された消耗品予算を統合するためには、学校教育課及び指導室において調整する必要がある。			
(3) 改革・改善案による期待成果			
上記(1)の改革・改善案を実施することで、成果面と経費面で現状からどのように変わりますか。			
成 果	成果を向上させる。	経 費	仕事の経費は維持する。